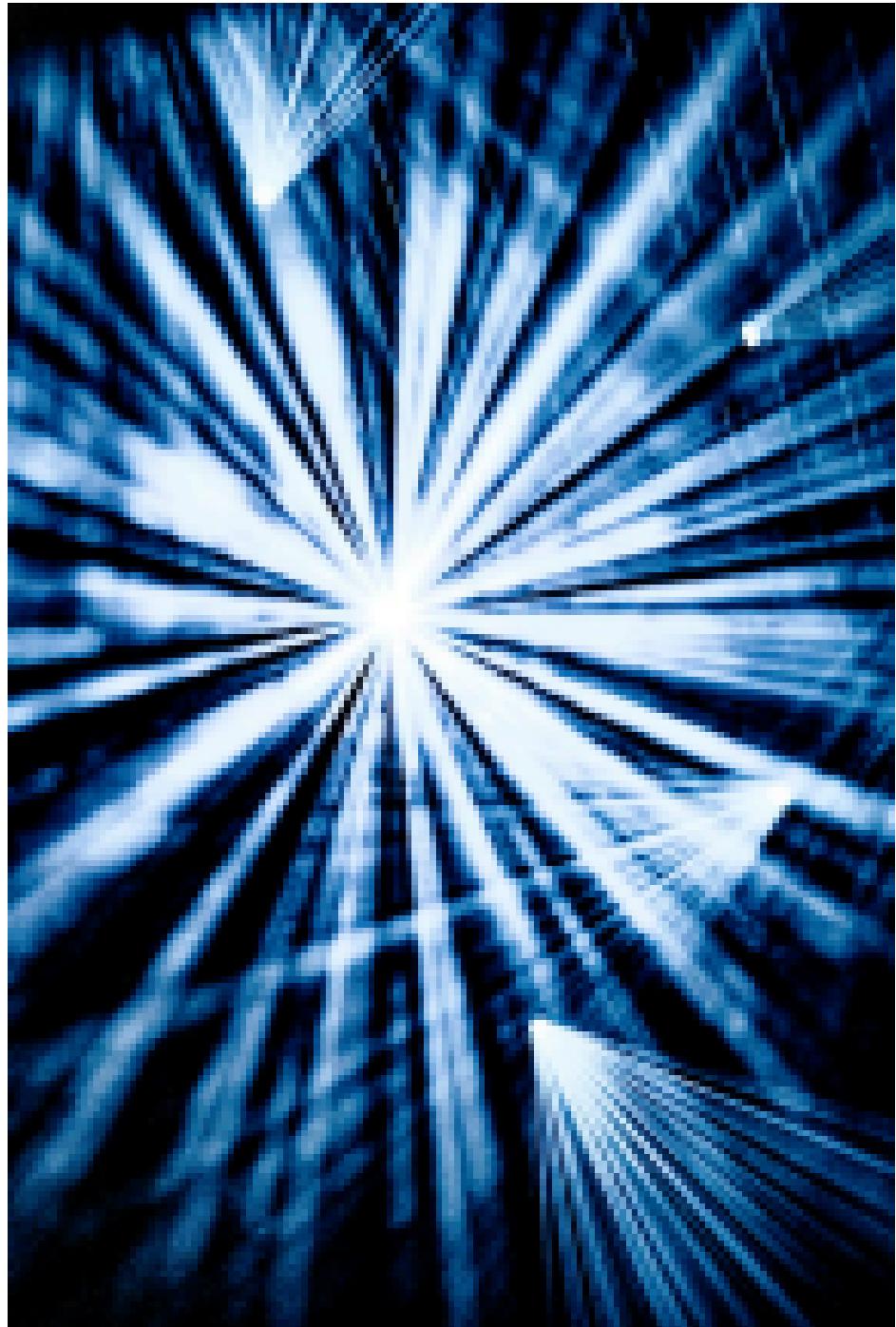


LIVE SHOOT

私はライフル銃剣で手の握の「劍」を伝える事を意識している。世を絶て感じて私の感情をシャッターに操作して居ても、被写体の感情や仕事、被写体情報、音やオーディエンスが通、全てが私の感情と繋なる瞬間が胸にやってくる。手の瞬間に通過した時、常に感情が走った感覚が流れれる。感情を上回る感情を実際に目めたい、手の胸にライフル銃剣中は常にアイコンダーセンサが込んでいる。

ズームレンズで被写体を追えば遅れ瞬間で被写体が持つ感情にいたる程の程の無い寄せられて、私が被写体の胸まで寄せらかでいた瞬間がある。カメラより被写体を通して感情をしていた時に感情をした程な感情になり理解した。アイコンダーセンサで撮れる感情は、被写体の性格や感情の変化だけではない、個人の人となりまでを理解される瞬間が存在する。

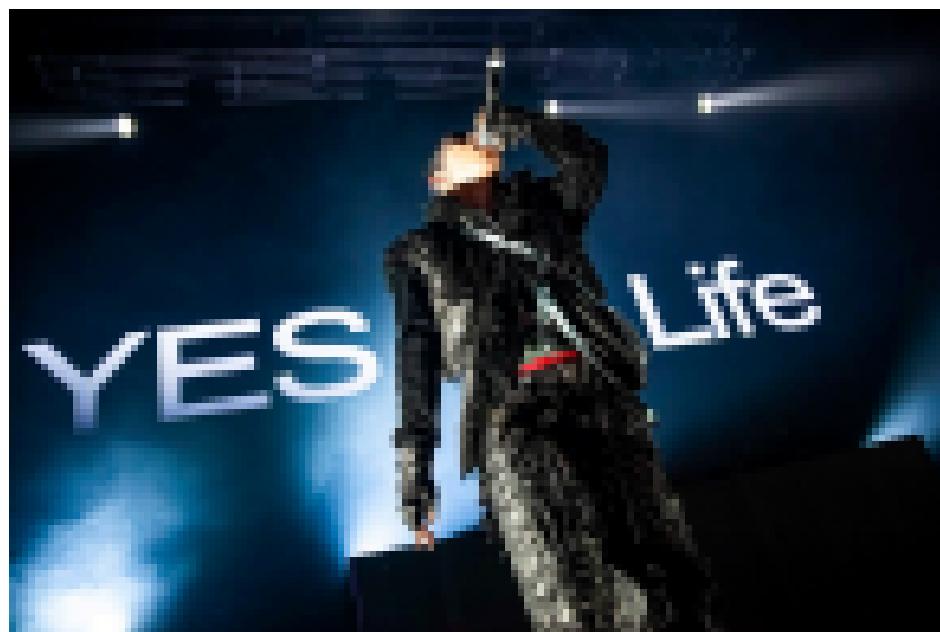














DEPITCH'D

DEPITCH'D

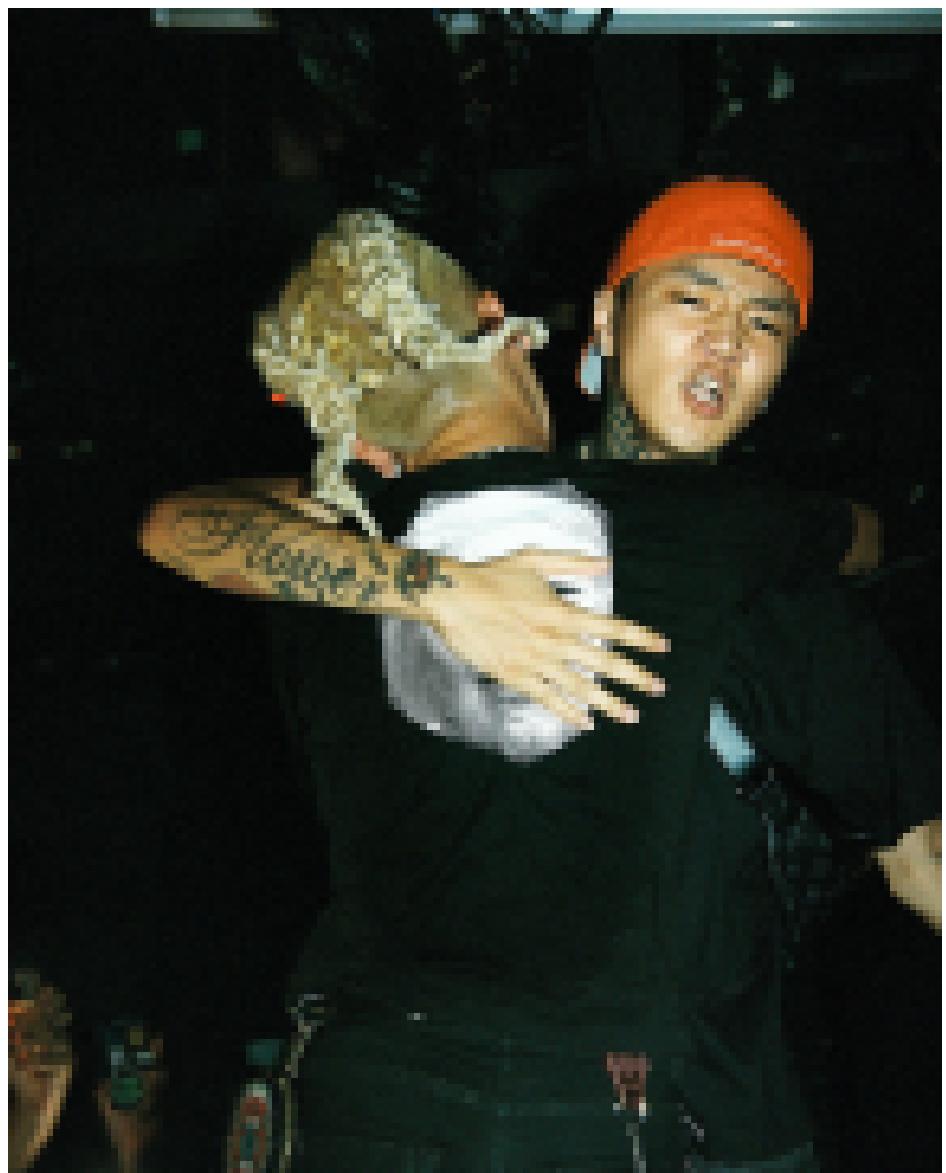


Depitch'd









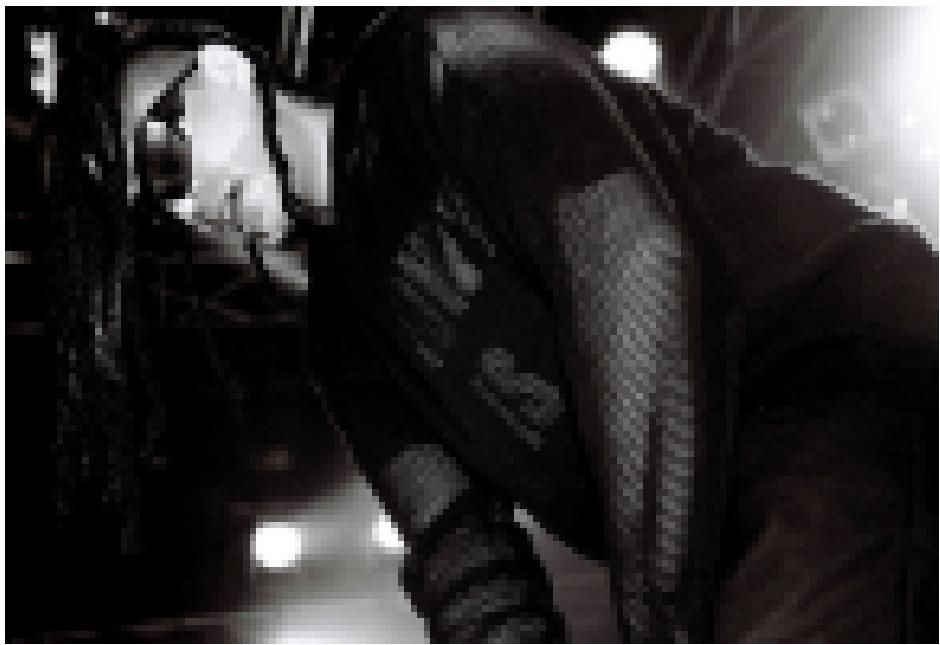
















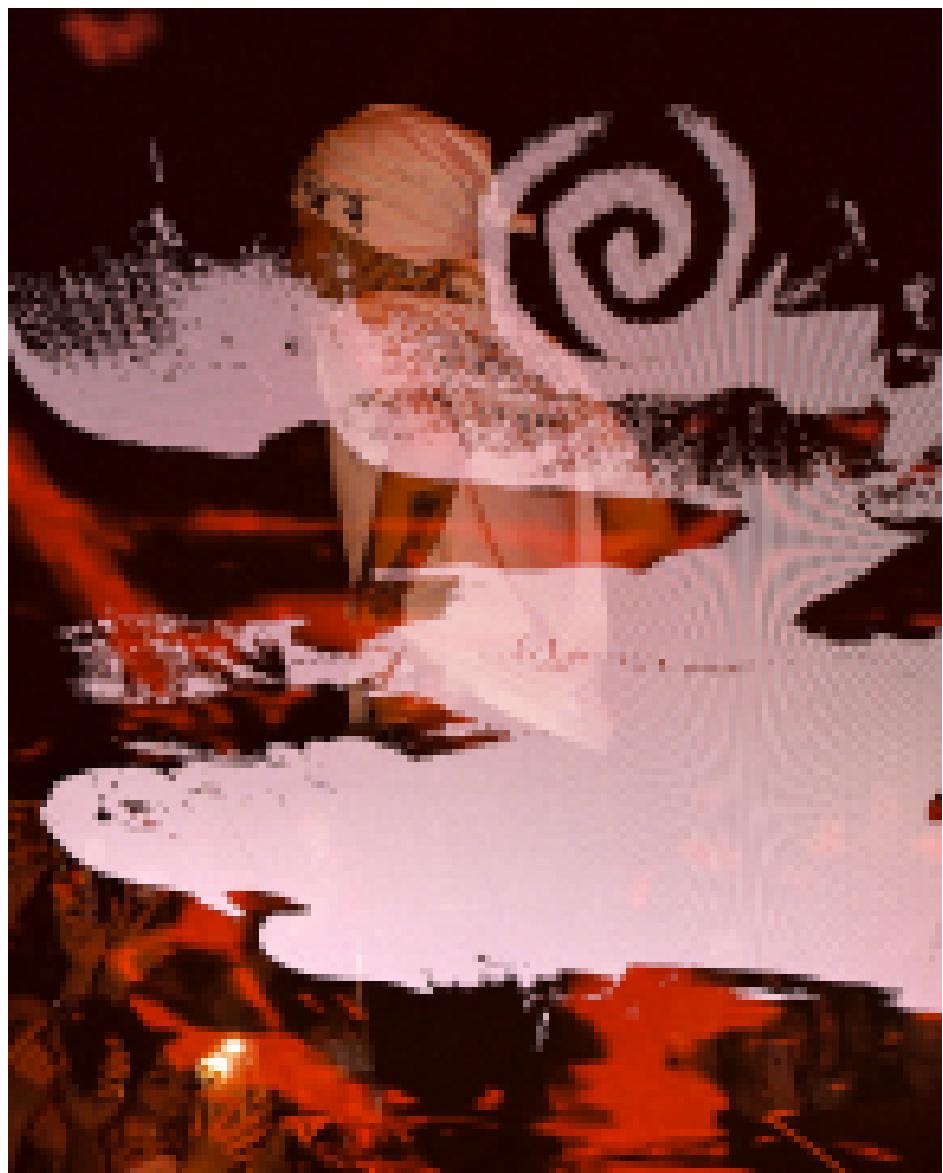




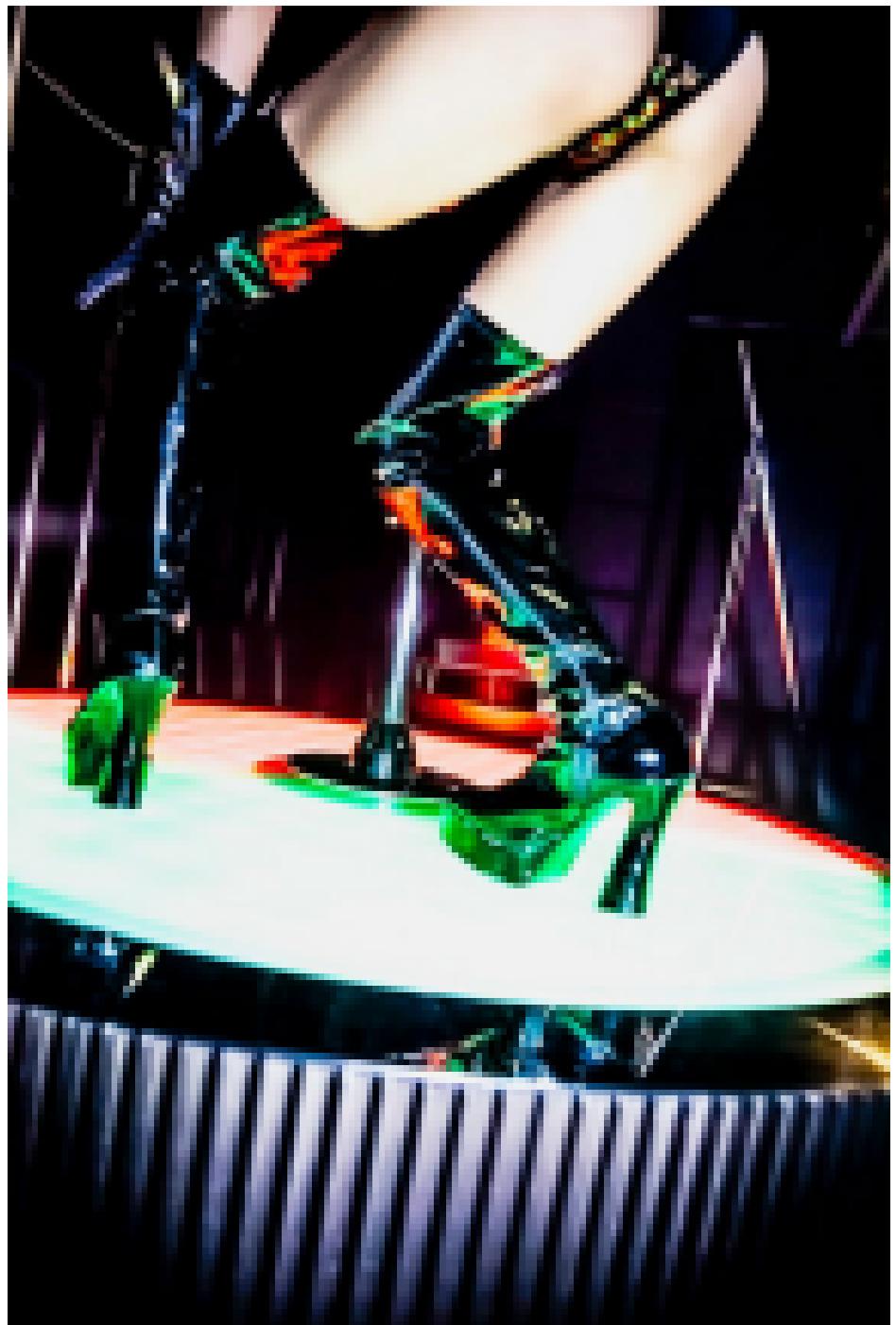












©NaitoNanaya